

第 118 回 TECOM 模擬試験

下記の点について誤りがございましたので、お詫びとともに訂正いたします。

■第 1 回■

□A 問題 32；解説書 p.49：正解に変更はありません。(2023.7.14 更新)

基礎知識 【誤】 治療：IMiDs, プロテアーゼ阻害薬の投与, 高 Ca 血症の治療として生理食塩液の輸液, ビスホスホネート, ループ利尿薬の投与が行われる。

↓

【正】 治療：IMiDs, プロテアソーム阻害薬の投与, 高 Ca 血症の治療として生理食塩液の輸液, ビスホスホネート, ループ利尿薬の投与が行われる。

□A 問題 45；解説書 p.73：正解に変更はありません。(2023.7.14 更新)

症例文 【誤】 …AST 25 U/L, ALT 24 U/L, ALP U/L (基準 38~113), LD280 U/L (基準 175~320) …

↓

【正】 …AST 25 U/L, ALT 24 U/L, ~~ALP U/L (基準 38~113)~~, LD280 U/L (基準 175~320) …

□B 問題 22；解説書 p.155：全員正解にいたします。(2023.6.23)

本問では、選択肢 d「慢性高血圧」は妊娠高血圧腎症のリスクファクターとしておりましたが、慢性高血圧は加重型妊娠高血圧腎症のリスクファクターであることが正しく、正解がない問題となっておりました。したがって、本問は全員正解といたします。

混乱をお招きしましたこととお詫び申し上げます。

□B 問題 25；解説書 p.159：正解に変更はありません。(2023.6.23)

解説に記載している数値が、解説書冒頭の「記憶すべき基準値」と異なっておりました。正解に変更はございませんが、以下の通り訂正いたします。

選択肢考察 【誤】 × a 1.9~3.0%と最も少ない。
× b 5.3~8.9%である。
× c 6.9~10.9%である。
× d 10.8~19.6%である。
○ e 61.6~71.2%で最も多い。基準値は 4.5~5.5 g/dL である。

↓

【正】 × a 2.0~3.0%と最も少ない。
× b 5.0~10.0%である。
× c 7.0~10.0%である。
× d 10.0~20.0%である。
○ e 61.6~71.2%で最も多い。基準値は 4.0~5.0 g/dL である。